

寄居町立城南中学校

赤ちゃんとの
触れ合い体験



第3学年

特色

家庭科の「幼児とのふれあい」の学習の一環として、子育て中のお母さんから子育ての喜びや苦労などの体験談を聞いた。また、実際に赤ちゃんを膝の上に乗せてあやしたり、抱っこひもを使って抱いたり、おやつをあげるなどしたり交流することで、子育て中のお母さんの気持ちや命の大切さなどを学ぶものである。

生徒の 感想

「お母さんは大変。お母さんに感謝の言葉を贈って、行動でも示したい。」「座っているより、立ってだっこをした方が重くて命の重みを感じた。」

成果

生徒が絵本を読み聞かせると乳児らもニコニコしながら聞き入ったりするなど、生徒は実体験を通して、「命の重み」や「お母さんの大変さ」「感謝の心」など多くのことを学ぶことができた。